

2025年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義	概要					
医学部 保健学科	1	全学年	看護学	地域で暮らす人々への看護、健康なまちづくり	◆私たちの健康は地域社会の環境やしくみと密接に関係して成り立っています。育児不安や子どもの虐待、生活習慣病、介護予防、感染症、在宅での療養・介護等から一つのテーマを取り上げ、自分や家族の健康や健康なまちづくりについてみなさんといっしょに考えます。	教授	(代表) 佐藤 美由紀 他 3名で担当	要相談	○	○
	2	全学年	看護学	健康と栄養の役割	◆栄養状態が健康にどう影響するのか、病気の時にどのような栄養管理が必要か、などについて栄養素の役割を含めて説明します。	教授	小山 諭	要相談	○	○
	3	全学年	看護学	乳がんってどんな病気?	◆最近、芸能人などの乳がんの話題が多いと思います。日本人でも乳がんが増えてきているからです。乳がんとはどんな病気か、検査や治療、遺伝性乳がんも含めて説明します。	教授	小山 諭	要相談	○	○
	4	全学年	看護学	がんってどんな病気・どう予防する?	◆日本人の死亡原因第1位ががんについて、正しい知識や治療の進歩、さらに将来、がんに関わるリスクを減らすためにどうすれば良いか、などを説明します。	教授	小山 諭	要相談	○	○
	5	全学年	看護学	チームワークの力:医療現場の例から	◆皆さんが将来、社会で活躍する際に周りの方々のチームワークが必要です。医療現場でのチーム医療を例にチームワークの力の大切さを説明します。	教授	小山 諭	要相談	○	○
	6	全学年	看護学	助産師と話してみませんか?自分のからだ結婚と妊娠~子育て	◆助産師資格を持つ教員が担当します。身体がめざましく変化する妊娠~出産、子育て期について、生理的メカニズムとそれに応じる母子と家族へのケアを解説します。さらに、参加するみなさんのこれからの大事なライフイベントとしてこれらのことを考える機会をもちます。	教授	(代表) 有森 直子 他 3名で担当	要相談	○	○
	7	全学年	看護学	心の健康と看護(メンタルヘルス)	◆心と身体は相関関係にあります。身体疾患やライフサイクルに伴う発達課題、ストレスへの不適切な対処が障害を引き起こす一因となります。精神障害に関する正しい理解、対処方法を学び、さらに障害者を排斥しないソーシャルインクルージョン(社会的抱擁)について考えます。	教授	(代表) 中村 勝 他 2名で担当	要相談	○	○
	8	全学年	看護学	ハンセン病問題を考える	◆ハンセン病問題について、医学、人権、歴史などの視点から複合的に解説します。この問題を題材に、病気や障害への差別・偏見について考えていただきます。	教授	宮坂 道夫	要相談	○	○
	9	全学年	看護学	スキントラブルとスキンケア	◆思春期やマスク生活によってスキントラブルに悩むことも多いかと思います。肌の状態を知って正しくケアするにはどうしたら良いか解説します。皮膚の状態の測定と肌診断も行います。	准教授	柿原 奈保子	要相談	○	○
	10	全学年	看護学	認知症サポーター養成講座	◆高齢者の約5人に1人が認知症になるといわれています。物忘れと認知症の違い、そしてどのような症状がでるか、どのように対応したらよいかを学びます。新潟市内の高校での実施の場合、認知症サポーターとしてオンライン取得が可能です。	准教授 助教	柿原 奈保子 深澤 友里	要相談	○	○
	11	全学年	看護学	人を支える看護のきほん	◆看護とは何かについて、看護の定義や機能・役割、方法、倫理等からテーマを取り上げ、分かりやすく講義します。	教授	(代表) 内山 美枝子 他 2名で担当	要相談	○	○
	12	全学年	看護学	いのちの講義 ~がんを学びいのちについて考える~	◆日本人の死因第1位である「がん」について基礎的な知識を学び、がんと共に生きる人々の体験、がん医療のプロフェッショナル、地域を支えるしくみ等を知り、自分と自分の大切な人々の健康といのちについて考えます。	教授	坂井 さゆり	要相談	○	○
	13	全学年	看護学	成人・老年にみられる健康障害と看護	◆成人期はライフサイクルの中で最も長く、活発で充実しています。しかし、生活環境の変化も大きく、それに伴う様々な健康障害もみられます。また、心身の衰える高齢期は様々な疾病を引き起こし日常生活に影響を与えます。講義では成人・老年の特徴的な健康障害と自立性の高いおとなへの看護、心身の変調に向き合い生きる人々への看護について考えていきます。	准教授	(代表) 清水 詩子 他 3名で担当	要相談	要相談	○
	14	全学年	看護学	こどもと家族の看護	◆こどもと家族の看護について講義します。開催できるテーマは「入院しているこどもの看護」、「こどもの健康づくり」、「多職種連携・在宅支援」「小児の救急看護について」他です。小児医療の中で、看護師が果たす重要な役割についても説明します。	教授	(代表) 住吉 智子 他 2名で担当	要相談	○	○
	15	全学年	看護学	災害と看護	◆日本は災害多発国であり、医療分野においても災害時や防災、減災に対する様々な取り組みが行われています。災害に遭われた方の様子や看護の働きについて講義します。	助教	岩佐 有華	要相談	○	○

2025年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ(タイトル)		職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義	概要					
医学部 保健学科	16	全学年	看護学	看護の変遷	◆看護は人類が地上に現れたその時から歴史を刻み始めたといわれます。時代や社会の要請などに影響を受けながら発展してきている看護の変遷について講義します。	助教	坂上 百重	要相談	○	○
	17	全学年	放射線技術科学	医療における放射線治療の役割	◆放射線治療は手術、抗がん剤と並ぶがん治療の3本柱の1つであり、その需要と技術は近年急速に伸びています。講義では放射線治療の役割と具体的手法を解説します。	教授	笹本 龍太	要相談	○	○
	18	全学年	放射線技術科学	コンピュータ支援診断について	◆医用画像から病変を疑う領域を自動的に抽出／解析した結果を参考にしながら画像診断を行うコンピュータ支援診断について概説する。	教授	近藤 世範	要相談	×	○
	19	全学年	放射線技術科学	PET検査って知ってますか？核医学について教えます	◆PET検査って聞いた事ありますか？決して動物の検査ではありません。病気や体の機能を調べるための核医学検査について説明するとともに、診療放射線技師の仕事についても紹介します。	教授	山崎 芳裕	要相談	○	×
	20	全学年	放射線技術科学	マンモグラフィは女性だけが対象ではありません！	◆乳がんの検査に欠かすことのできないマンモグラフィ検査。これは女性だけの検査ではありません。講義では検査についてわかりやすく説明します。また、保健学研究科で推し進めているGSH(性尊保健)にも少し触れ、女性と男性の特性に応じた医療の重要性についても説明します。	教授	山崎 芳裕	要相談	○	×
	21	全学年	放射線技術科学	身体の動きを透視する	◆X線やCT, MRI, 超音波検査を使って体を支え動かす様子を透視し、その仕組み(バイオメカニクス)を説明します。そして、さまざま関節疾患の診断や治療に役立てる方法を紹介いたします。	教授	小林 公一	要相談	○	○
	22	全学年	放射線技術科学	医学物理士って何？	◆最近、特に放射線治療分野で活躍の場を広げつつある「医学物理士」という資格についてわかりやすく説明します。「医学物理士」は、物理学などの理工系の学問を医学に応用することで、がん医療の発展にも貢献しています。	准教授	宇都宮 悟	要相談	○	○
	23	全学年	放射線技術科学	身体の中を診る。ドラマで見る画像診断	◆病院ではMRI, X線写真, CT, 超音波検査などの検査で身体の中を調べて病気の診断をしています。画像検査・診断について、人気ドラマをみながら解説します。	教授	高橋 直也	要相談	○	○
	24	全学年	検査技術科学	不織布マスク、手指やスマホ、食品衛生など身近な物を題材とした微生物学	◆使用した不織布マスク、消毒前後の手指やスマホ、飲み残したペットボトル飲料物など身近な物を題材にして、大学で本格的に学ぶ微生物学を体感してもらい、解説します。	教授	佐藤 拓一	要相談	○	○
	25	全学年	検査技術科学	食同源－食事で病気を防げるか？	◆食事に含まれる成分には、単なる栄養としての機能の他に、がんや糖尿病などの生活習慣病や老化に対して防御的な動きがあることが明らかになってきました。体にいい食べ物とは、これらの病気や老化に対して遺伝子レベルでどのような機能を持っているのか概説します。	教授	佐藤 英世	要相談	○	○
	26	全学年	検査技術科学	循環器疾患の臨床と研究	◆循環器疾患の概要、病気の成り立ち、検査診断の方法、治療の実際、予防の重要性、などについて説明いたします。	教授	池主 雅臣	要相談	○	○
	27	全学年	検査技術科学	からだをまもる免疫	◆身体は様々な免疫担当細胞によって異物から守られています。免疫担当細胞の身体の中での役割について最近の知見と共に説明します。	教授	富山 智香子	要相談	○	○
	28	全学年	検査技術科学	造血幹細胞学を礎として再生医療・細胞治療を考える	◆造血幹細胞は造血の起源となる細胞で、一個の細胞から生体内の全ての造血細胞の再構築が可能です。造血幹細胞学の発展は骨髄移植を含む造血幹細胞移植の発展に大きな影響をもたらすと共に、再生医療・細胞治療の普及の基盤を形成しました。本講義ではこれらの最新の知見および医療現場における現況について概説します。	准教授	牛木 隆志	要相談	○	○
	29	全学年	検査技術科学	ドラッグデリバリーシステム	◆さまざまなドラッグデリバリーシステムや細胞内へのタンパク質導入法の開発について紹介します。	准教授	奥田 明子	要相談	○	○
	30	全学年	検査技術科学	生体機能の可視化と臨床検査技師	◆心電図や超音波検査など病院で行われる生体機能検査の紹介と生体機能検査における臨床検査技師の役割を説明します。	准教授	齋藤 修	要相談	○	○
31	全学年	検査技術科学	寄生虫と国際化	◆現代社会では多様な分野において国際化は進んでいますが、寄生虫をメインにした国際化についてのお話をします。	准教授	サトウ 恵	要相談	○	×	

2025年度 新潟大学出前講義一覧

学部名	No.	対象学年	分野	テーマ（タイトル）	職名	教員氏名	対応可能時期	対面	オンライン (Zoom)
				講義概要					
医学部 保健学科	32	全学年	検査技術科学	顕微鏡でみる がん細胞の姿 ◆「細胞診」はがん細胞をいち早く見つけ出す検査です。がん細胞の特徴と、細胞診を担う細胞検査士の役割についてお話しいたします。	准教授	須貝 美佳	要相談	○	○
	33	全学年	検査技術科学	消化器疾患の臨床と研究 ◆最近の消化器疾患(腸炎、肝炎など)の診断・治療・メカニズムについての説明を行い、今後の課題について説明します。	准教授	松田 康伸	要相談	×	○
	34	全学年	検査技術科学	ワクチンと感染症 ◆自分を守り、家族や周囲を守る意識を持ち、健康管理のひとつとしてワクチン接種を考える視点に立って、ワクチンで防げる病気について説明します。	准教授	渡邊 香奈子	要相談	○	○
	35	全学年	検査技術科学	臨床検査技師の仕事について ◆臨床検査の分野のうち血液を使った検体検査を中心に、臨床現場での役割や研究について説明します。	助教	大澤 まみ	要相談	○	○
	36	全学年	検査技術科学	映画にみる、神経疾患。 ◆神経疾患は難しいというイメージを持たれることが多いですが、映画や書籍のなかのテーマとして扱われることもしばしばあります。映画や書籍で描かれる神経疾患は患者さんの実際の生活に密着しているため、より身近に捉えられます。そのような代表的な神経疾患を映画を通して紹介します。	助教	柳川 香織	要相談	○	○
	37	全学年	検査技術科学	肺炎とはどんな病気か知ろう ◆肺とはどんな臓器か、肺炎を発症するとどのような現象が起こるのかをテーマに、肺という臓器の特性から肺炎の病態生理および検査診断法まで分かりやすく説明します。	助教	山本 秀輝	要相談	○	○